

SNS五小ルール

～子供のスマートフォン・SNS等の利用を考える～



携帯電話やスマホなどの通信機器はとても便利で魅力あるものですが、使い方を間違えるといろいろな危険がひそんでいます。

<考えられる危険>

- 人と人との関係が悪くなる。(誤解、不安、いきちがい、ネットいじめなど)
- 携帯やスマホをやめられず、やるべきことができなくなったり、健康をそこなったりする。
- 写真や名前などの個人情報が、世界中に流れてしまう。
- ネット上で、楽しいやりとりをしていた人に誘われて、犯罪にまきこまれる。
- 悪いホームページに入り、払わなくてもよいお金を要求される。

そこで、第五小学校では、次のようなルールやマナーを考えてみました。

- 携帯やスマホを持つ必要があるか、よく話し合しましょう。
 - 携帯やスマホを持つ際は、フィルタリングをかけるようにする。
 - 使い方について、保護者と話し合い、ルールを決める。(時間・場所など)
 - 他の人の悪口やうそなど、人傷つけることは絶対に書かない。言葉づかいに気を付ける。
 - 自分や家族、友達の名前、住所、電話番号、誕生日、メールアドレス、**写真**、などの個人情報を書きこまない。
 - 知らない人とのネット・ケータイでのやりとりはしない。
 - 他人のサイトや写真やイラストなどを無断で使わない。
 - 家族や他の人の携帯やスマホを勝手に使わない。
 - インターネット上(ユーチューブやフェイスブックなど)へのアップは、保護者の許可をもらう。また、許可をもらっていない人の姿や物、場所は載せない。(内容も考えよう)
- ※ 一度、アップした内容は、ずっと残ってしまうことがあります。(危険です。)

困ったら
家族に
相談!

これから、子供たちや保護者の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

遠慮なく、ご意見をお寄せください。

※ 今回、考えたことは、一緒に考えお互いで気を付けていきたいマナーです。携帯電話やスマートフォンを持つのを推奨しているわけではありません。